



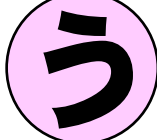
かんがえる心



いのちを大切にすること



どんなときもやさしい心



うちかつ心

- か ながえて行動する子ども
- い よくをもって学ぶ子ども
- ど なんときもやさしい子ども
- う ちかつたくましい子ども

「コミュニティ・スクール」を核にした「地域とともにある学校づくり」について①

平田小学校は、「コミュニティ・スクール」です。「かいどうNo.5」では、本校が進めているコミュニティ・スクールと、コミスクの推進を通してめざしている「地域とともにある学校づくり」について紹介します。

「コミュニティ・スクール」とはこんな学校です！

コミュニティ・スクール（略称として「コミスク」「CS」とも呼ばれます。）は、学校と地域住民等が協働して運営する学校です。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくために、「学校運営協議会」を設置することが法律に定められています。学校運営協議会には、大きく次の3つの役割があります。

- 学校運営の基本方針を承認すること。
- 学校運営に関する意見を校長や教育委員会に述べること。
- 教職員の任用について教育委員会に意見を述べること。



また、学校運営に参画する委員の皆さんは、学校の様々な情報に触れることから、「守秘義務」も課せられています。（委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。〔岩国市学校運営協議会規則第7条〕）

コミュニティ・スクールを推進する理由

教育を取り巻く状況や社会の動向の変化、教育改革や地方創世の動きなど、**学校が取り組むべき課題は、学校単独で解決することが困難**になっています。また、**地域を元気にする上で、子どもたちが果たす役割**が見直されています。

子どもたちに、学校では得られない知識・経験・能力を育成し、地域の皆様とともに主体的に地域づくりに参画していくための仕組が、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）です。

山口県では、すべての小学校・中学校・高等学校・総合支援学校がコミュニティ・スクールの指定を受けており、山口県全体で人づくりと地域づくりのよい循環を創り出そうとしています。

平田小学校 学校運営協議会について

※配付版で御確認ください。

学校運営協議会は、例年5回程度開催し、学校運営や地域連携について**熟議（熟慮と討議）**を行ったり、様々な御支援をいただいております。また、参観日や学校行事等にもお越しいただき、子どもたちの姿に直接触れていただきながら、平田小の学校づくりに参画していただいております。



平田小コミュニティ・スクールの取組（令和4～5年度）

学校運営に参画していただいています！ ※ 学校運営協議会に加えて、委員の皆様に参加していただいた行事



特別の教科「道徳」 公開授業研究会



参観（授業・代表委員会）

学校を支援していただいています！



登下校の見守り（交通安全協会平田分会・グリーンキャップ）



読み聞かせ（かいどう）



クラブ活動（手芸・ボードゲーム）



ミシンボランティア



ひらたげんきっクラブ



ゲストティーチャー（社会科）



平田の子どもたち元気応援チーム

地域に貢献します！

学校だより「かいどう」
（令和5年2月号）の記事

108名の子どもたちが地域一斉清掃に参加しました!!～地域連携～



昨年10月23日(日)と11月27日(日)に行われた地域一斉清掃への参加を学校で呼びかけていました。2学期末に子どもたちの参加状況を取りまとめたところ、合計108名の子どもたちが参加したことが分かりました。(各学年とも十数名の参加です。)地域の皆様も子どもたちの参加を大変喜んでくださいました。地域とのつながりの中で子どもたちを見守り育てる取組をこれからも大切にしていきます。



平田小コミスクについて紹介しました。“アフターコロナ”の地域連携は、新しい取組の創造です。地域とともにある学校づくりをさらに充実させていくためにも、皆様の御支援をお願いいたします。

『コミュニティ・スクール』を核にした『地域とともにある学校づくり』について②（2学期発行）では、平田中校区全体で取り組んでいる「地域協育ネット（ふらっとネット）」「小中一貫教育」について紹介します。

